

ファイトテク みる・きく・はかる

—植物環境計測—

ファイトテクノロジー研究会編

2002年 養賢堂 2,500円

B5版 ISBN4-8425-0335-1 C3061

本書はファイトテクノロジー研究会が、初心者でも植物関係の実験に失敗しないためのHow To本として出版したものである。特に植物とその環境を測定するための具体的な方法およびどのような測定機器を用いればよいのかを丁寧に記述しており、また著者らの失敗談をもとにした失敗しないためのノウハウも記載されており、非常にわかりやすい本になっている。

本書は6章から構成されており、第1章「本書の目的、構成、使い方」、第2章「ファイトテクノロジーの考え方」、第3章「計測の実際」、第4章「センサ・計測器」、第5章「計測の基本」、第6章「SI単位系」という内容である。

第3章の「測定の実際」では、植物の編、地上部編、地下部編、土壌編、環境編と測定対象別に分類してまとめられており、基本的に見開きの2ページでひとつの項目が完結している。とにかく測定を始めたいという人には何をどうすればよいのかがすぐわかるようになっている。また、関連する項目についてはリンク先の見出しがあり、すぐに引けるように工夫されている。さらに測定

についてのより詳細な情報がほしい人には、参考文献、引用文献のリストが章末に掲載されている。

第4章の「センサ・計測器」は、さまざまなセンサや計測器の原理やしきみ、および専門用語がわかりやすく解説されており、正しい測定のための基礎知識として大いに役立ちそうである。

第5章の「計測の基本」では、供試植物の準備方法、実験計画のやり方、誤差や有効数字の取り扱いなど測定の前後に必要な項目が解説されている。冒頭にも述べたが、この本は植物やその環境に関して、とにかくきちんと測定を行いたいという人のために書かれている本なので、高校生、大学生、大学院生にとっては実験How To本として非常に重宝することは間違いない。さらに大学や公立および民間の研究機関の研究者にとっても自分の専門外あるいは今まで実験を行なったことがないような分野で実験する際にはとても役に立つ良書であろう。

(溝口 勝 東京大学大学院農学生命科学研究科)